

取組事例 稚内市の魅力と特色を広く発信し、新しいひとの流れをつくる (稚内市)

広大な自然や豊かな食など、本市の優れた地域資源を国内外に広く発信し、観光客や移住者の増加を図るとともに、若者が定着する拠点として、稚内北星学園大学のさらなる活用に向けた取組みを進め、新しいひとの流れを創出する。

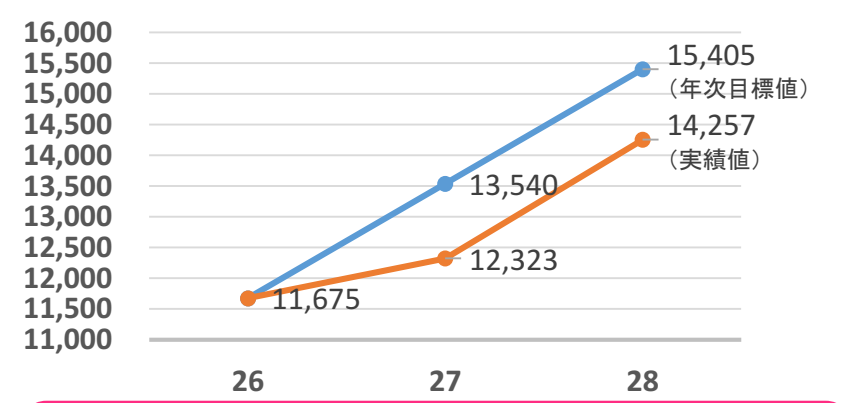
関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
宿泊客延べ数	382,700	369,500	452,700	81.6%
稚内北星学園大学 卒の稚内市への就 職割合	52.0%	55.6%	70.0%	79.4%

取組の推進体制

市、商工会議所、漁業協同組合、観光協会などから構成される「稚内市地方創生市民会議」を立ち上げ、適切な役割分担の下、官民の連携により取組を効果的に推進。

訪日外国人宿泊客延べ数の状況



台湾に加え、今後需要の増加が見込まれるASEAN地域の一つであるシンガポールで誘客と経済交流の促進のPRを実施。

取組事例

スポーツによる交流人口の拡大

- 主な取組
 - ・道内外の大学をはじめ、実業団等のスポーツ合宿の誘致
 - ・合宿参加者による地元小中学生や指導者向けの講習会等の実施
 - ・日本最北端平和マラソン大会の拡充（フルマラソン化）の検討



- 主な成果
 - 合宿誘致について、参加者数は目標を超える5,001人まで増加し、地元経済の活性化に寄与

観光産業の振興による誘客の促進

- 主な取組
 - ・個人旅行者向けの「45° NPASS」（フェリー・バス乗り放題）の販売対象を外国人観光客に拡大及び主要観光スポットにWi-Fiを整備
 - ・観光庁認定の「広域観光周遊ルート形成促進事業」の周遊ルートの主要観光地である稚内の外国人観光客へアンケート調査をはじめ、台湾・香港などのマーケティング調査の実施
- 主な成果
 - 「45° NPASS」は634冊販売され、着地後における2次交通対策及び観光情報等の収集が容易になり利便性が向上

稚内北星学園大学卒業生の地元就職の支援

- 主な取組
 - ・学生と地元企業とのマッチングや求人情報の提供、求人企業の掘り起こしを行い学生の就職支援を実施
- 主な成果
 - 卒業生の約半数が市内で官公庁や民間企業に就職